ミラーコート高効率照明器具取扱説明書

KY-S7202C

適合ランプ	高周波点灯専用蛍光ランプ 『省ライン』 FHN10「」「」/580

お買い上げありがとうございました。お求めの器具を安全にお使いいただくために、取扱説明書をご使用前にお読み下さい。器具の設置施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご相談ください。
この取扱説明書は取り付け工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡し下さい。

安全上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

取り付け工事の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、　火災等の原因となります。
●アース工事は電気設備技術基準に従って確実に行なってください。不完全な場合、感電・発火の原因となります。
●器具を改造したり、部品を変更して使用しないで下さい。器具落下、感電、火災等の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないで下さい。火災の原因になります
●ランプ端部が黒ずんだり、暗くなった時は、早めに交換してください。ランプ交換の際は、省ライン（FHN10）とご指定ください。間違った種類、ワット数のランプを使用した場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。（電源を入れた状態でランプ交換を行うと、ランプが点灯しない場合があります。）

⚠ 注意

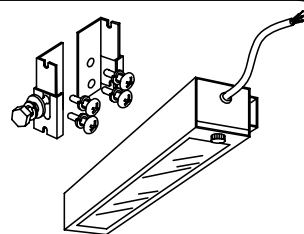
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●この器具は屋外の軒下専用で、5℃〜35℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。直接水気がかかる屋外で使用しますと、水気の進入による絶縁不良、感電の原因となります。
●器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。）
●器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電の原因となります。

●器具を清掃する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。
●器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
●ランプを清掃する際は、ランプを器具からは外して乾いた布で拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

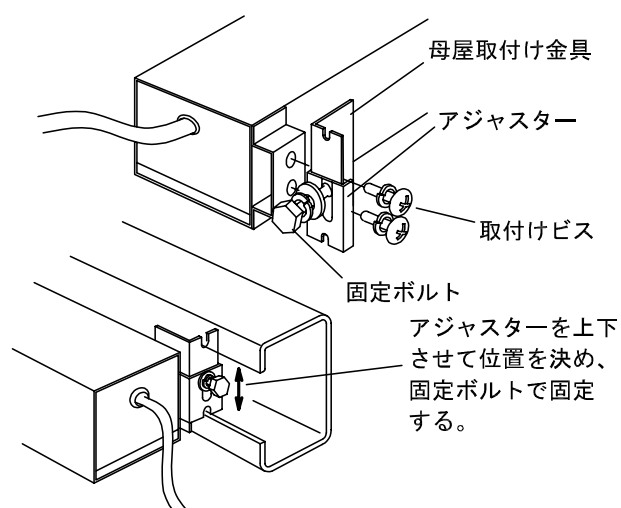
■ 器具の構造

■ 部材の確認

- 個装箱の中には照明器具本体（ランプ付）母屋取付け金具（1組）が入っています。

■ 施工の際の注意事項

- 安全確保のため電源ブレーカー、電源スイッチを遮断して下さい。
- サイクルハウス以外のたわむ天井、傾斜天井、壁面などには取付けないで下さい。落下による怪我の原因になります。
- 断熱材、防音材、雨よけのビニル材等で器具を覆わないで下さい。火災の原因になります。
- 電源線を持って器具をぶら下げないで下さい。故障の原因になります。

■ 器具の取付方法

- 器具裏面の取付金具に、付属の母屋取付け金具を指定のビスで確実に取付て下さい。取付方向があります。母屋取付け金具のビス穴が器具の下側になるよう取付けてください。
- 器具を軽量鉄骨に取付けます。
  母屋取付け金具のミゾに軽量鉄骨の開口部分を当て、アジャスター金具を上下させて位置を確定しましたら、脇の六角ボルトを締めて固定して下さい。
  六角ボルトはスパナ等の工具で確実にしっかりと固定してしてください。
  振動等でビスが緩みますと落下して怪我の原因になります。
- 器具の電源線を電源ケーブルに接続してください。互いの芯線を抜けないように接続端子等で確実に結線した後、雨水等がしみこまないように防水処理を施してください。

■ ランプの交換方法

- 電源を遮断して下さい。消灯直後のランプは高温になっています。やけどの恐れがありますので、冷めたことを確認してから作業をしてください。
- 器具表面の化粧ビスを外し,パネルをスライドして外してください。
- ランプを指先で摘んで半回転させてソケットから外してください。

■ アース線の取付け

- アース線は必ずＤ種（第３種）接地工事を行ってください。接地が不完全な場合は電気が母屋に流れる場合があります。